

2022年7月期第3四半期 決算補足説明資料

2022年6月10日
株式会社アースインフィニティ
[7692]

I. 決算ハイライト（2022年7月期第3Q）

II. SDGsへの取り組み

III. 2022年7月期 業績見通し

I .決算ハイライト（2022年7月期第3Q）

■ 2022年7月期第3Q業績

第3四半期売上高 **過去最高**

売上高

33億21百万円

前期比

17.3%増



経常損益

△4億41百万円

エネルギー事業

売上高 : 3,176百万円 前期比 : 19.2%増

営業損益 : △222百万円 前期比 : ー

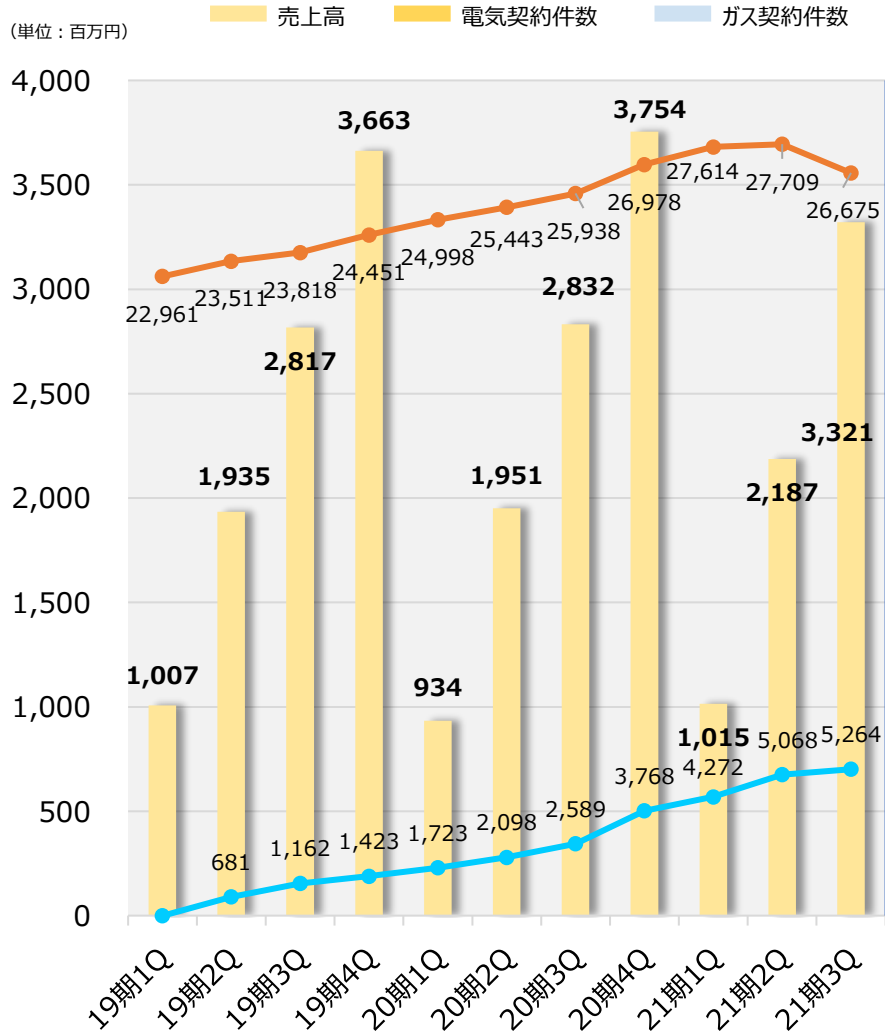
電子機器事業

売上高 : 145百万円 前期比 : △13.2%減

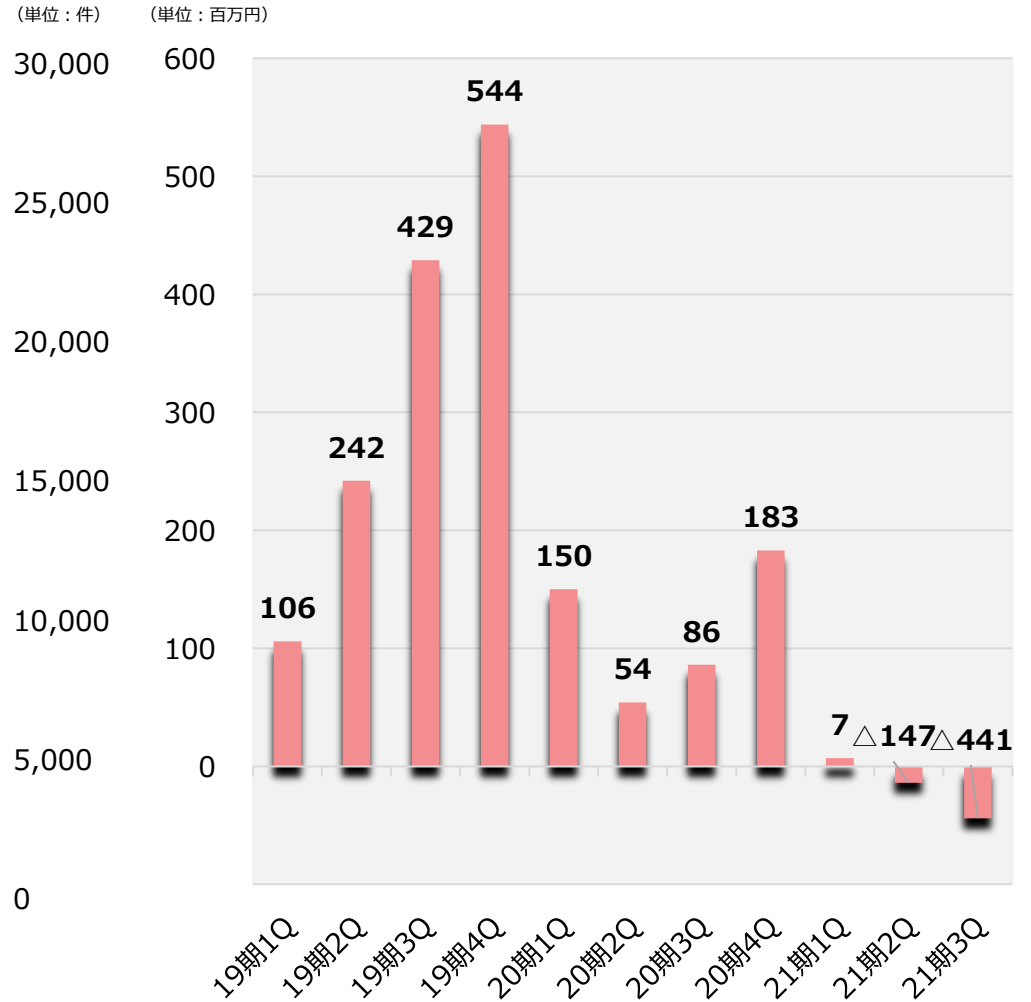
営業損益 : 64百万円 前期比 : △6.9%減

四半期 業績推移 (累積)

■ 売上高 ■ 電気・ガス契約件数



■ 経常利益



2022年7月期第3Q P/L（前年同期比）

売上高においては、前年同期比で**17.3%増**
第3Q過去最高記録を更新

JEPXの価格高騰の影響はあるものの、
相対取引を利用し、影響額を抑えた。

(単位：百万円)	2021/7期3Q (実績)		2022/7期2Q (実績)		前年同期比	
	金額	対売上比	金額	対売上比	増減額	増減率
売上高	2,832	100.0%	3,321	100.0%	489	17.3%
売上総利益	591	20.9%	94	5.4%	△496	△83.9%
営業利益又は損失（△）	86	3.1%	△399	—	△486	—
経常利益又は損失（△）	89	3.1%	△441	—	△530	—
四半期純利益又は損失（△）	59	2.1%	△363	—	△422	—

2022年7月期第3Q B/S

2021年10月から続く市場高騰への対応、
夏場にかけての市場高騰を見据えた、
借入の実行によって負債が増加している

(単位：百万円)	2021/7期末 (2021/7/31)	2022/7期3Q (2022/4/30)	増減額	主な増減要因
	金額	金額		
流動資産	1,195	1,302	106	夏場を見据えた現預金確保による増加
固定資産	398	754	356	本社移転、営業所開設、 バイオガス発電所出資による増加
資産合計	1,593	2,056	462	
流動負債	526	973	446	短期借入による増加
固定負債	73	585	511	借入金による増加
負債合計	600	1,558	957	
純資産合計	993	498	△495	剰余金の配当による減少
負債・純資産合計	1,593	2,056	462	

2022年7月期通期 P/L (計画比)

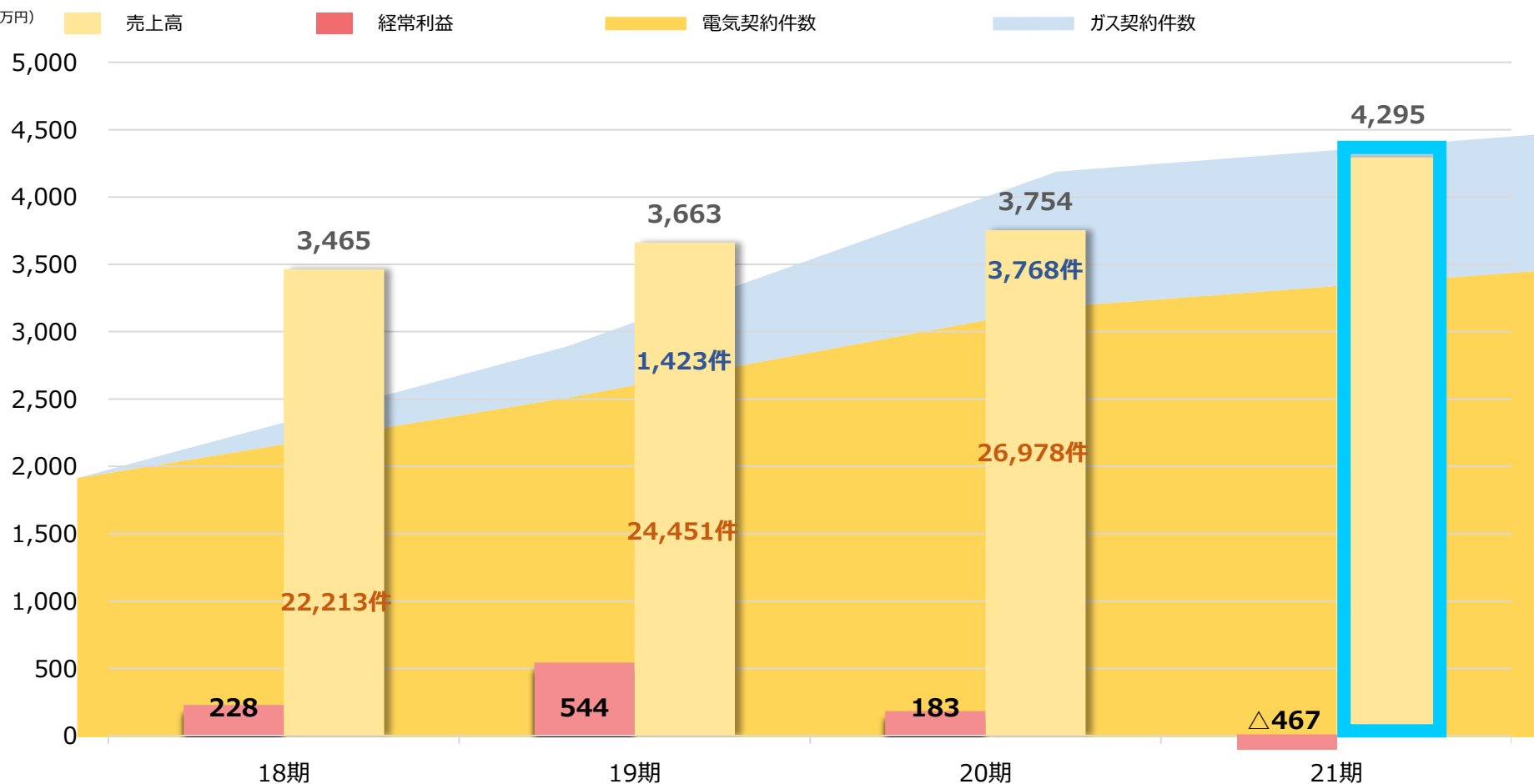
第3四半期での売上高は、過去最高を更新
利益面では2021年秋から続くのJEPX取引価格高騰の影響
を受けたが相対取引等の活用で利益への影響は抑えている。
未定としていた通期の業績予想について、第3四半期まで
の業績動向並びに現在において当社が入手可能な情報や予
測に基づき業績に与える影響額を算定し公表する。

(単位：百万円)	2022/7期3Q (実績)		2022/7期 (計画)		進捗率
	金額	対売上比	金額	対売上比	
売上高	3,321	100.0%	4,295	100.0%	77.3%
売上総利益	94	5.4%	297	6.9%	31.9%
営業利益又は損失 (△)	△399	—	△421	—	—
経常利益又は損失 (△)	△441	—	△467	—	—
四半期純利益又は損失 (△)	△363	—	△389	—	—

エネルギー事業の拡大

- 脱炭素化に向けた新規案件の推進
- 蓄電池・太陽光の販売
- 電気・ガスのセット販売
- 電子機器の販売（リプレイス販売）

(単位：百万円)



※電気ガスの契約件数は前期を上回る予定

II. SDGs への取り組み

重要テーマに沿った取り組みをおこない、環境変化を見極めながら取り組みを強化

7 エネルギーをみんなに
そしてクリーンに



脱炭素化への貢献

再生可能エネルギー発電の推進し、地球環境に配慮

5 ジェンダー平等を
実現しよう



女性の活躍を推進

男女問わず誰もが自分の能力や個性を発揮できる働きやすい社会へ

14 海の豊かさを
守ろう



自然環境保全への貢献

廃棄物を削減し、循環型社会の拡大へ



脱炭素社会の実現への取り組み

私たちは、エネルギー資源が枯渇しない・温室効果ガスを排出しないことに取り組みます

風力発電所

風力発電は、風の力を利用して風車を回し、風車の回転運動を発電機を通じて電気に変換する発電方法です。

時間を選ばず発電が可能でありさらには、発電時に地球温暖化の原因となる温室効果ガスが発生しないというメリットがあります。

私たちは、環境負荷の少ないクリーンなエネルギー利用に積極的に取り組んでいきます。

バイオガス発電所

バイオガス発電は、本来捨てられるはずの食品廃棄物を有効利用し、食品ロスを低減し電気というエネルギーに変えることができる発電システムです。

食品廃棄物を原料として、メタン発酵により生成したバイオガスを使用して発電するため地球環境に優しく、バイオガス発電を通して、地域活性化を推進する社会を創ります。

5 ジェンダー平等を
実現しよう



働きやすい社会づくりへの貢献

大阪市から“女性が活躍している環境”などを評価され、「大阪市女性活躍リーディングカンパニー」の最高賞である『2つ星の認証』を今年も獲得

性別等に関係なく公平な評価制度を設け、積極的に活躍の機会を与えるなど、女性管理職比率向上に向けた人材育成にも注力しています。



自然環境保全への貢献

レンタルウォーターサーバーの取次業務を通じて、毎日飲む飲料水を、ペットボトルからボトルウォーターへ変えることで、廃棄物を削減し、循環型社会の拡大に貢献しています。

14 海の豊かさを
守ろう



Ⅲ. 2022年7月期 業績見通し

(2021年8月～2022年7月)

当社の取り組み

エネルギー事業

一般家庭、個人事業主、法人、国・地方自治体などの需要家に対して電気、ガスの販売

蓄電池・太陽光事業

個人や法人のお客様に対し、大手メーカーの太陽光・蓄電池を販売

電子機器事業

電子ブレーカー（高性能コンピューター内蔵式ブレーカー）の製造・販売・設置

その他

一般社団法人メタバース推進協議会に加入し、メタバース業界への参入を検討

電源調達調整額について

- 電力市場の高騰が続く中、当社では安定した電力供給に努めるため、市場価格に連動して電気料金の販売単価が変動する、市場連動型プランを導入した。100%での市場連動の為、安定した利益を確保することができる。

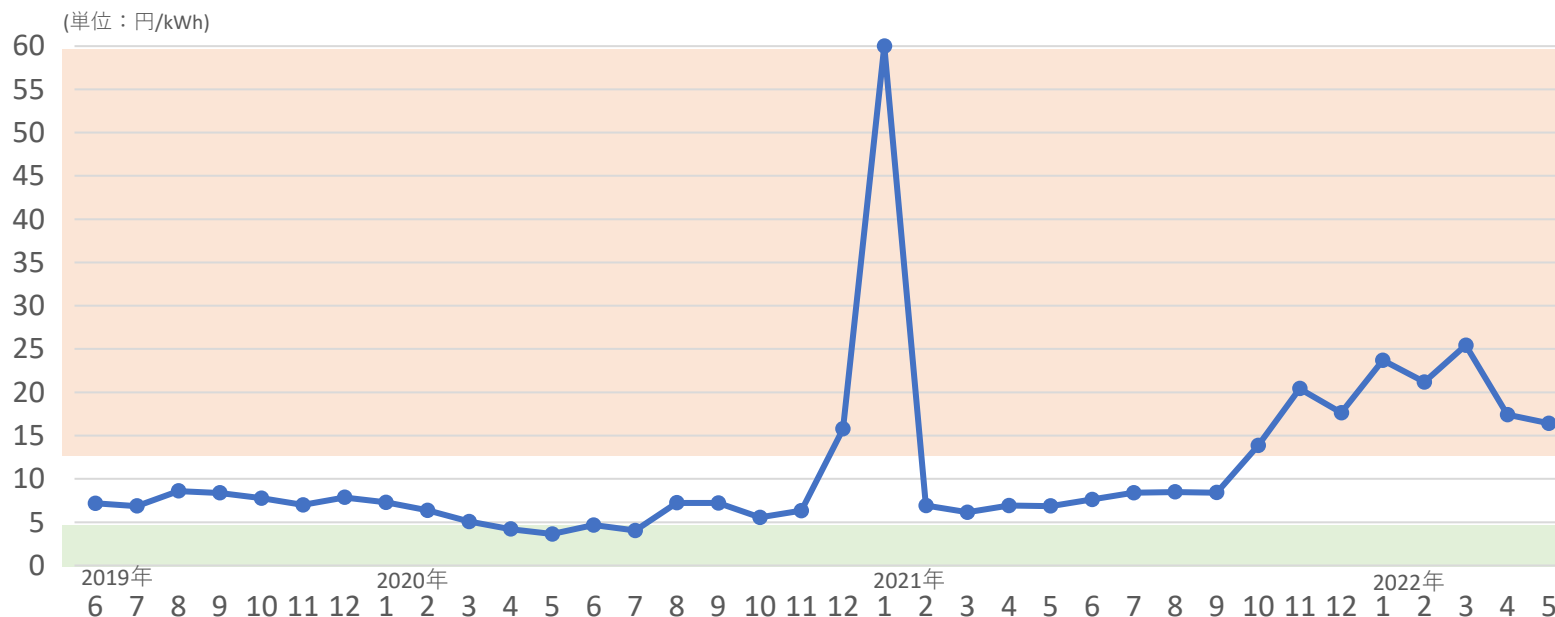
■ エリアごとの電源調整額

エリア	還元調整基準単価	追加調整基準単価
北海道・東北・東京エリア	¥ 5. 0 0 (税抜)	¥ 1 5. 0 0 (税抜)
中部・北陸・関西・中国・四国・九州エリア	¥ 5. 0 0 (税抜)	¥ 1 3. 0 0 (税抜)

■ 関西エリア直近3年間の市場平均単価

電力市場単価が5円以下又は13円以上になると、販売単価で調整をおこなう。

● 2019.06～2022.05



風力発電所の完成、稼働開始

- 風力発電所が、順次稼働を開始しました。6月～7月中には、7基全ての稼働を予定しております。
- 風力発電において、エネルギー資源が枯渇しない、温室効果ガスを排出しないという特徴により、再生可能エネルギーの推進に貢献できるよう取り組んでまいります。

名称	愛媛県西宇和郡 ウィンドファーム
場所	愛媛県西宇和郡伊方町
風車の概要	高さ 30m ロータ直径 15.6m
想定発電量	約644,000kWh/年間
売電価格	55円/kWh



バイオガス発電所への出資

- 食品廃棄物を原料として、メタン発酵により生成したバイオガスを使用して発電する地球環境に配慮した持続可能な都市型バイオガス発電所
- 食品廃棄物のリサイクル率向上、温室効果ガスの削減に寄与



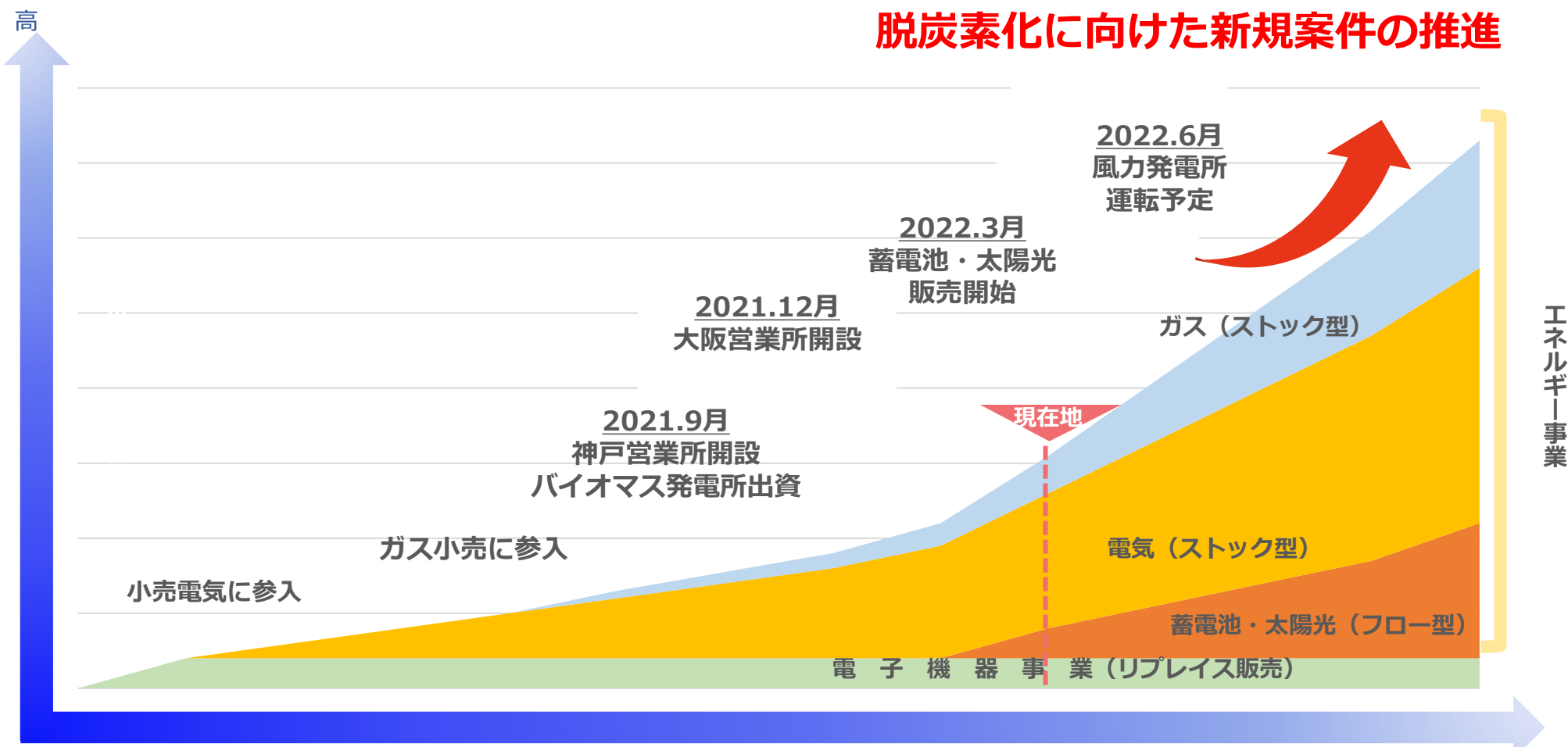
名称	羽村バイオガス発電所
場所	東京都羽村市緑ヶ丘
運転開始日	2021年4月
面積	1,000坪
発電量	約850万kWh/年
1日の廃棄物 処理量	80 t

中長期の事業展開イメージ

エネルギー事業の拡大

- 電気・ガスのセット販売
- 蓄電池・太陽光の販売

- 脱炭素化に向けた新規案件の推進
- 電子機器の販売（リプレイス販売）



将来の見通しに関する注意事項

本資料は当社の企業情報などの提供のために作成されたものであり、国内外を問わず、当社の発行する株式その他有価証券への勧誘を構成するものではありません。

本資料に記載される業界、市場動向又は経済情勢等に関する情報は、現時点で入手可能な情報に基づいて作成しているものであり、弊社はその真実性、正確性、合理性及び網羅性について保証するものでなく、また、弊社はその内容を更新する義務を負うものではありません。

また、本資料に記載される当社の計画、見通し、見積、予測、予想その他の将来情報については、現時点における弊社の判断または考えに過ぎず、実際の弊社の経営成績、財政状態その他の結果は、国内外のエネルギーの政策、法令、制度、市場等の動向、弊社の事業に必要な許認可の状況、気候、自然環境等の変動等により、本資料の記載の内容またはそこから推測される内容と大きく異なることがあります。

本資料に掲載している情報に関して、当社は細心の注意を払っておりますが、掲載した情報に誤りがあった場合や、第三者によるデータの改ざんデータダウンロード等によって生じた障害などに関し、事由の如何を問わず一切責任を負うものではありません。

本資料に関するお問い合わせ先
株式会社アースインフィニティ IR担当
Mail : earth-ir@earth-infinity.co.jp